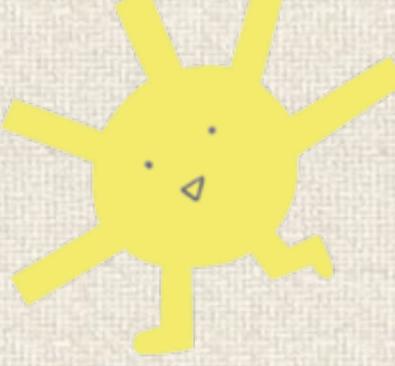


おうめ環境フェスタ 2023

おうめ 環境マップ



青梅市環境政策課 おうめ環境市民会議

発行：令和5年11月

19 青少年対策小曾木地区委員会/小曾木3-1656-1
七小・六中の児童生徒の有志で、ホタル保全を目的とした「ホタルふやしたい実行委員会」を立ち上げ、黒沢川・小布市川の支流で見られたホタルの位置や数等の情報を募り、これらを地図におとし込んだ「ホタル新聞」を作成し、地域におけるホタルの生息状況を把握します。把握した情報は、地域の皆さんに報告します。
・5月 ホタルのえさ・カワニナを見てみよう会
・6月 ホタルのポスター作り・地域に呼びかけ、ホタルの地図作り
・8月 ホタル新聞作り

20 聞修院/黒沢3-1578
青梅市黒沢にある山里の茅葺の寺です。三方を小さい谷川、もう一方に池を配し、それを里山の峰々が囲みます。「峰の色谷の響きもみながらわが源迦牟尼の声と姿」との古歌を思われるたたずまいです。この姿を大事にし、自然と共にいる場でありますと願っています。
HP <http://www.monsyuin.org/>

21 霞川くらしの楽校/青梅市 霞川流域
青梅市東部に位置し、霞丘陵に沿って流れる霞川。その流域は崖林あり、森あり林あり竹林あり、そして田んぼも畠もありと緑豊かな自然がいっぱい。霞川くらしの楽校は、その流域を舞台に、子どもたちの自然体験活動を実施しています。
また、川の自然環境を守るために、霞川の清掃活動や、花粉症の元凶である外来植物「オオバタ草」に対して、春は草の引き抜き、秋は3mも成長した草の刈り取りを行っています。

22 カネパッケージ株式会社 東京営業所/今井3-4-23
・梱包材・緩衝材のダブルサイジング化や省資源化を推進し、二酸化炭素排出量の削減に努めています。
・従業員の環境知識向上を図るために、eco検定を活用しています。
・地域の子供たちに環境に関する授業を行っています。
・地球温暖化防止や水生生物保護のため、マングローブ植林活動に取り組んでいます。
・電球を蛍光灯からLEDに切り替え、電力消費量削減に努めています。
・クールビズ推奨、エアコンの設定を適正な温度にすることを努めています。
・ゴミの分別やリサイクルを行っています。

23 青梅市リサイクルセンター/新町6-9-1
青梅市内の家庭から出される粗大ごみ、燃やさないごみ、容器包装プラスチックごみ、せん定枝、びん、ペットボトル等から再利用できるものを選別する中間処理施設です。
・修理して販売できる粗大ごみは、隣のリサイクルショップに提供しごみの減量化を行っています。
・せん定枝は破砕し、チップにした上で、市民に無料で配布しています。
・施設内のお車両は、廃食用油を原料としたバイオディーゼル燃料を使用しています。

市内で環境保全に取り組む みなさまの活動をご紹介します

青梅市環境政策課では、例年、おうめ環境フェスタを、おうめ環境市民会議（マップ番号⑯）と協働で実施しています。

おうめ環境フェスタの一環として、環境保全活動に取り組んでいる、市内の法人・団体等を応援する目的で、こちらの「おうめ環境マップ」を作成いたしました。

みなさまの活動内容と拠点などをご紹介いたしますので、このような活動について知りたい方、掲載されている店舗や施設などを利用する・団体を支援する・活動に参加してみるなどして、環境保全を考えるきっかけになれば幸いです。

未来のために、あなたも出来ることから始めてみませんか。



1 武藏御嶽神社/御岳山176

創建は崇神天皇の御代と伝わる武藏御嶽神社は、標高929mの御岳山頂に鎮座します。四季折々の自然に恵まれ、古来より靈山として広く知られ、特に江戸時代中頃から、地域の信仰組織である講が、御師と言われる神職を仲立ちとして関東一円に広まり、今でも4・5月には参拝者が賑わっています。

こうした御嶽ですが、過去何度も風水害に襲われ、神社を中心に関係団体や山上住民らにより修復され、美しさが保たれています。

2 寿屋/御岳山152

観光土産品の販売と飲食店を行っています。
お客様と会話する中で、山の案内や、またお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。
※ 不定期休

6 小澤酒造株式会社/沢井2-770

・酒瓶の一部をリサイクルで廃棄物発生削減
・直営売店にてバイオマスレジ袋仕様で
環境への負担軽減
・自社敷地に湧く水を清酒製造に
使用し、地域資源の有効利用

9 焼菓子店にこらっと/袖木町2-466-56

地産地消を目指して、青梅産の果実、野菜、米粉を使用しています。

ゴミ削減のため、簡単な包装や紙製にしています。
また、廃棄を減らすため、生産量を調整したり、予約制にしています。

10 袖木生産森林組合/袖木町2-312

東京都が推進している花粉対策事業（主伐事業）を実施しています。

森林育林整備は二酸化炭素を吸収促進し、ひいては地球温暖化防止に役立ちます。

11 株式会社工コスTAIRAYA吉野店/梅郷5-1111

エコグループは地域の食生活文化貢献のために、環境に配慮した店舗づくりを行っています。各店舗にリサイクルステーションを設置し、お客様の家庭から排出される資源物の回収、再資源化を行っています。焼却せずにリサイクルすることで、年間約61kgのCO₂排出量の削減につながっています。

その他にもプラスチック製容器類から紙製への切替や、食品リサイクルループの取り組みなどを行い、環境方針に沿って、地球環境に配慮した事業活動を推進しています。

12 日本野鳥の会 奥多摩支部/梅の公園 他

青梅永山探鳥会・毎月第4水曜日開催 御岳山探鳥会・毎月開催タカの渡り観察会（梅の公園）・9月下旬～10月上旬（渡っていくサシバというタカをカウントします。）

探鳥会については開催日が変更になる場合があるので「奥多摩支部」と検索してホームページを確認してください。

タカ渡り観察会についても過去のデータを見ることができます。興味のある方はぜひご覧ください、一緒に観察をしませんか。

13 幾代会(いくよかい)/梅の公園 他

植物と友達になりたくて、平成19年から15年以上、西多摩の公園や丘陵で、月に一度の植物観察会を実施し、野草の生きる力や仕組みを観察しています。

また、多くの方に青梅の自然の素晴らしさを知つてもうおとす、吉野梅悔まつりに合わせて、自然観察ガイド

「命の自然と野草をたずねて梅の公園へ」を令和4年と5年に実施しました。

14 力ネク株式会社/日向和田3-866

・食品ロスの減少、廃棄物のリサイクル、誤廃棄・過剰生産の防止に積極的に取り組んでいます。
・廃棄物の堆肥化や固形燃料化、プラスチックゴミの燃料化・電力化によるリサイクル率の向上、環境に配慮したFSC認証口ゴ入り段ボールの活用にも努めています。
・エコキャップ回収運動にも取組中です。



15 環境おうめ懇話会/日向和田1-12-2

多摩川の環境調査「福島原発事故由来の流水中の放射能汚染継続調査」「多摩川沿いの櫻の虫喰調査(ヤノナミガタチビタマシ)」

・8月夏休み期間中に、親と子供のための「環境紙しばい」を実施（場所:青梅市文化交流センター）

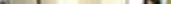
・お問い合わせは0428-23-6621まで



16 身近な森を活用する会/成木7-1206

身近な森を活用する会は、東京都青梅市の「あまがさすの森」や「青梅の森」など、青梅市内の複数の森を拠点として活動しています。小学生を対象とした環境学習や間伐体験を今年度も予定しております。

森の不思議な力を体感してみたい人は是非メンバーになってください。不定期ですが、イベント情報など発信しています。



17 友愛学園 成人部/成木2-130-2

障がい者支援施設である友愛学園成人部の日中活動として、青梅で天然の和紙作りを行っています。蚕産業が盛んだった成木地区の桑刈り作業を、毎年12月に行っています。

ボランティアと交流しながら、1日で1年分の素材を収穫するのです。桑の皮を剥ぐ作業、桑の繊維を柔らかくする作業～乾燥作業～紙づくり作業の各工程を経て完成した和紙は、アート作品に変貌します。

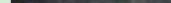


18 青梅市立第七小学校/小曾木3-1880

【ヤマメ飼育】希望する児童の家庭と学校で卵からヤマメを飼育し、育った稚魚を黒沢川へ放流しています。

【野菜の育成】大根、カブ、トウモロコシ、キュウリ、ナス、ピーマン、サツマイモ等を教育活動の一環として育てています。また、昨年は大豆を育て、豆腐作りを行いました。

【米作り】(5年生)種まきから稻刈りまで行い、収穫後は地域の方から脱穀機を借り、地域の方に精米をお願いし、その後、お餅づくりまで行っています。



35 森のエネルギー研究所/東青梅4-3-1木ズナのもり2F

昨年に環境省補助金の採択を受け、多摩産材を活用した「木造ZEB事務所」として市内に自社事務所を建設しました。

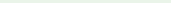
事業運営に必要なエネルギー（電力だけでなく熱も）、太陽光発電・蓄電池・薪ストーブを用いて自社で生産した再生可能エネルギーでまかなうCO₂ゼロオフィスとしての企業運営を開始しています。

また、高断熱で快適な建物となっており、災害による停電時でも、電力と熱を自給できるレジリエンス性も備えています。



40 青梅市立第四小学校/東青梅6-1-1

・1、2年生による「青梅の森」の散策(5月)
・3、4年生による野鳥観察(6月)
・4年生、つくし学級による「みどりのカーテン」づくり(5～7月)



41 古着屋KAU vintage clothes /勝沼1-27-5 エルモンテ東青梅101

東青梅から徒歩1分 センタービルの向かいに

昨年11月移転オープンしました。

古着を中心にしてセレクトした、アクセサリーやバッグなどを販売しています。

売れ残った洋服はリメイクをしたり、糸や手で編んで織り直し、小物に生まれ変わらせます。



37 おもちゃの病院おうめ/青梅市福祉センター

市民を対象に、個人が愛用する壊れたおもちゃを無償で（部品代は実費請求）修理、復元します。「直せば使える」という意識や、「リサイクル」「エコ」という言葉を実感してもらいたい、物や人を大切に思う気持ちが強くなることを願って活動しています。

※毎週土曜日13～16時

福祉センター1階にて受け付けています。



42 東京都立青梅総合高校/勝沼1-60-1

青梅総合高校城前農場 授業の一環として、水田において米作りを行っています。(一般公開はしてません)



43 久保ラジオ商会/勝沼3-111

発泡スチロール溶融機で、梱包などに使われた発泡スチロールを樹脂にしています。

コンパクトで保管しやすいため、回収の頻度を減らすことができ、輸送にかかる経費削減と二酸化炭素排出の削減につながっています。



44 竹田印店/勝沼3-111

当店は象牙を扱うための「特別国際種事業者」に正式登録して、

野生動物の保護と保全に貢献しています(登録番号:第04149号)。

象牙の輸出入は禁止されていますが、当店で販売している全ての象牙印章は、政府認定の正規在庫品です。

また、限りある木材資源を保護するため、間伐材を圧縮加工して作られた印材が輝くです。当店では、環境保全のために彩樺を積極的に取り扱っており、柘植を上回る人気商品となっています。

45 子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩

KTホール ぶらりカフェ/勝沼3-78

カフェでは、3才～18才まで無料で食事が出来ます。

農家さんから、捨てる野菜を頂いたり、フードバンクを利用したり、近所の方から、お米を寄付してもらったり、地域の皆様に支えてもらったり運営しています。

また、2018年より子ども食堂(かーもの会)、子どもFREE CAFEの取り組みを開始・継続中です。

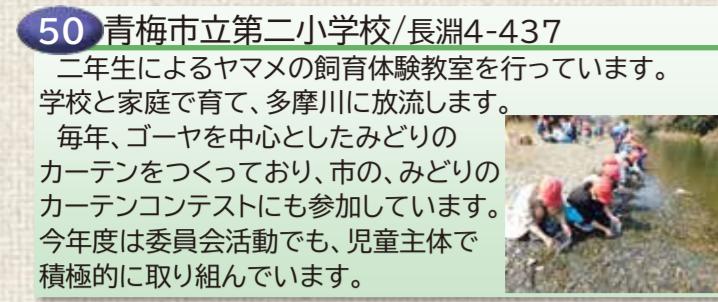
※月曜・火曜は定休日です。

46 蘭蔵/西分町3-127

可能な限り、生産者の顔が見える安心・安全の食材を使用しています。そのした食材のロスを少なくし、ゴミの削減に努めながら、ストローランドレジ袋には紙製品を使用しています。とはいっても、課題の多い飲食業態です。スタッフ共々、心とカラダと環境にやさしい店舗のあり方を模索しています。

HP <https://www.mayugura.com>

47 シネマネコ/西分町3-123



50 青梅市立第二小学校/長淵4-437
二年生によるヤマメの飼育体験教室を行っています。
学校と家庭で育て、多摩川に放流します。
毎年、ゴーヤを中心としたみどりのカーテンをつくり、市の、みどりのカーテンコンテストにも参加しています。
今年度は委員会活動でも、児童主体で積極的に取り組んでいます。



51 ホットマン/長淵5-251
・工場で発生する可燃ごみを、すべて固形燃料化して再利用
・柔軟剤の不使用など、薬剤に頼らない独自製法によるタオル製造



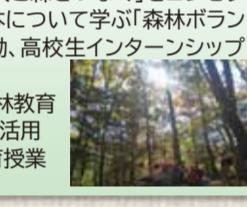
52 藍染工房 壺草苑/長淵8-200
天然藍灰汁発酵建てと呼ばれる、化学薬品を一切使用せず、自然界からとれる原料のみを用いた藍染を行っています。
化学染料や薬品を用いた藍染が主流のなか、人や地球に優しく、本物でしか得られない美しさを追及しています。



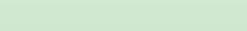
53 青梅長淵丘陵・大荷田の自然を守る会
/長淵・大荷田川
・大豆の栽培
・大幡神社の清掃ボランティア(9月)
・2024年3月
東京里山アートのおおにた展
おおにた梅まつり同時開催
里山おおにた写真募集と展示



54 NPO法人 青梅林業研究グループ
/青梅の森、あまがさすの森、成木・小沢の森
青梅林業研究グループ(青梅りんけん)では、「人・森をつなぐ」をコンセプトに、青梅市と協働で環境保全と林業技術の基本について学ぶ「森林ボランティア育成講座」の開催、企業との森林保全活動、高校生インターンシップなどを行っています。
ボランティア活動の枠を超えて、森林整備と森林教育について新たな事業の創出を進め、「身近な森を活用する会」のメンバーと共に小学校の森林環境教育授業の受け入れを始めております。



55 夏への扉/住江町16
なるだけ食の安全を考え、開店以来、無農薬の玄米を使っています。調味料等も安全なものを使い、手作り無添加をモットーとしています。ビニール袋をやめて紙袋を使い、今後も努力して環境に良いものを使っていきます。



56 ぎゃらりーはこ哉/住江町7
ぎゃらりーはこ哉では、かつて青梅で盛んに生産されていた貴重な青梅夜具地を、市内外の多くの方に知ってもらうための活動を行っています。
・夜具地や当時の織物工場の資料等の展示
・貴重な夜具地でのバッグやポーチ製作
・そのハギレを活用して、アクセサリー制作やリースのワークショップの実施による、アップサイクル(価値あるものへの創造的再利用)
・小学校の園工の授業などでハギレを使った貼り絵等の実施
HP <https://ome-hakoya.amebaownd.com/>



57 Ome Forestry
(幹事事業者)東京Forestry Marketing/住江町62-3 502
・人と森林が共に育み合う社会の実現を目指し、青梅の林業家と木工家が中心となって活動に取り組んでいます。
・青梅の森を散策し、選んだ樹でオーダー家具をつくる体験コースを提供しています。その収益をダイレクトに、森林の育成に還元する活動です。
HP <https://tokyo-forestry.com/>



58 武州青梅金刀比羅神社/本町220
御祭神は大主と崇徳天皇の二柱で、元宮に妙見大権現と七星権現、境外社がござります。青梅村最古の村況報告書「延享4年(1747年)村鑑」に「七星権現宮一社」と記載があり、創建年不明の、古より青梅を守るお宮です。
境内一部の崩落の危険から、50年近く入りが途絶え荒廃していたところを、平成21年に修復実行委員会を立ち上げ今に至ります。その後、崇敬会にて祭事の実施、周辺の緑の保全に努めています。



59 喫茶ここから
/本町130-1 ダイアパレスステーションプラザ青梅205
なるべく地場野菜を採りいれ、無農薬玄米を混ぜて炊いたライスは好評です。袖木町の焼き菓子にこらっとさんより仕入れたデーターも提供しております。またストローは、廃プラスチック削減の為ステンレス製の物を加熱処理して使っております。
武州青梅金刀比羅神社の社務所を兼ねており、ご朱印授受も承っております。無添加の手作りクラフト神社エール(ジンジャーエール)は、売上げの一一部をお賽銭としてお納めしております。

60 まちの駅青梅/本町163-2-2
Made in OME を合言葉に、「青梅の良い物」をできる限り集め、紹介・販売しています。
また、市内の生産者と製造者をマッチングし、出来上がった商品を、まちの駅青梅のプライベートブランドとして取り扱っています。例えばわなべ鶴卵農場の卵を用い、青梅せんべいの柳丸さんにパウムクーヘンに仕上げていただくなどいろいろ。

61 あすくり青梅/釜の淵公園付近の河川
私たちは「多摩川が好きだから」という思いを分かち合う仲間で集い、釜の淵公園を拠点にリバーカーリング活動を取り組んでいます。活動日は原則、第1第3曜日。7:30~8:30~の2部制で、右岸、左岸、両方のリバーカーリングを行っています。(12月~3月は第1あるいは第3のみとなります)。この他、誰かを批判することなく、思ひがましくなることなく、川を楽しみに来た多くの方に、当たり前のことをしてこそ持ち帰ってもらうよう働きかけを啓もう活動の一環として、7月にリバーカーリングRAPの曲を作りました。著作権などはなく、方々でリバーカーリングに取り組まれる同志の皆さんに使っていただき、楽しくアプローチしていただきたいと考えています。

62 チョコレート工房ZEN/大柳町1501
カカオ豆から手作りで板チョコレートを作っています。カカオと砂糖のみで、添加物は入れていません。
カカオを仕入れるにあたっては、
①カカオは農業を使わずに育てていること
②カカオ農家にきちんと報酬が支払われる
ように取り組んでいること
③児童に無理労働をさせていないこと
などを調べた上で仕入れをしています。

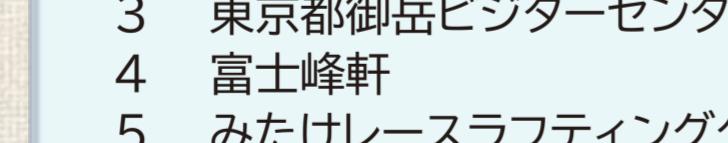
63 環境NPOベルデ/上町369-2
・間伐材(ヒノキ材)を用いた丸太ベンチやテーブルの作製
・地元自治会と協力して、間伐材の杉を活用したプランターカバーを作製
・環境省が行うモニタリングサイト1000里地調査に協力(植物相、センサーカメラを設置し、動物相についても調査を開始)
・竹林の整備を行い、間伐材は竹炭として活用(竹酢液)
・コラナを間伐してシイケのホダ木として活用(2022年開始)
・固有の生態系を保護する為、青梅の杜の中で種を採取・育苗し、植樹活動を行う。

64 東京都水道局水源管理事務所/裏宿町600
青梅市の中央を流れている多摩川は、東京独自の水源で、山梨県にその源を差し都内を流れ東京湾へと注がれます。東京都水道局は、この多摩川の安定した河川流量確保と小河内貯水池(奥多摩湖)の保全を図るため、羽村取水堰より上流の多摩川流域に広がる森林を「水道水源林」として120年以上前から守り、育てています。
ホームページでは水源林のはたらきや魅力を伝えています。
二次元コードからぜひアクセスしてみてください♪

65 東京都立多摩高等学校/裏宿町580
・社会貢献を目的として、多摩高生がよく利用する通学路を中心とした、地域美化の推進を行っています。
・生徒美化委員会とPTAで、年3回ゴミ拾いを行っています。
・部活動の生徒も、積極的に校外のゴミ拾いを行っています。
・地域に根ざした学校を目指しています。

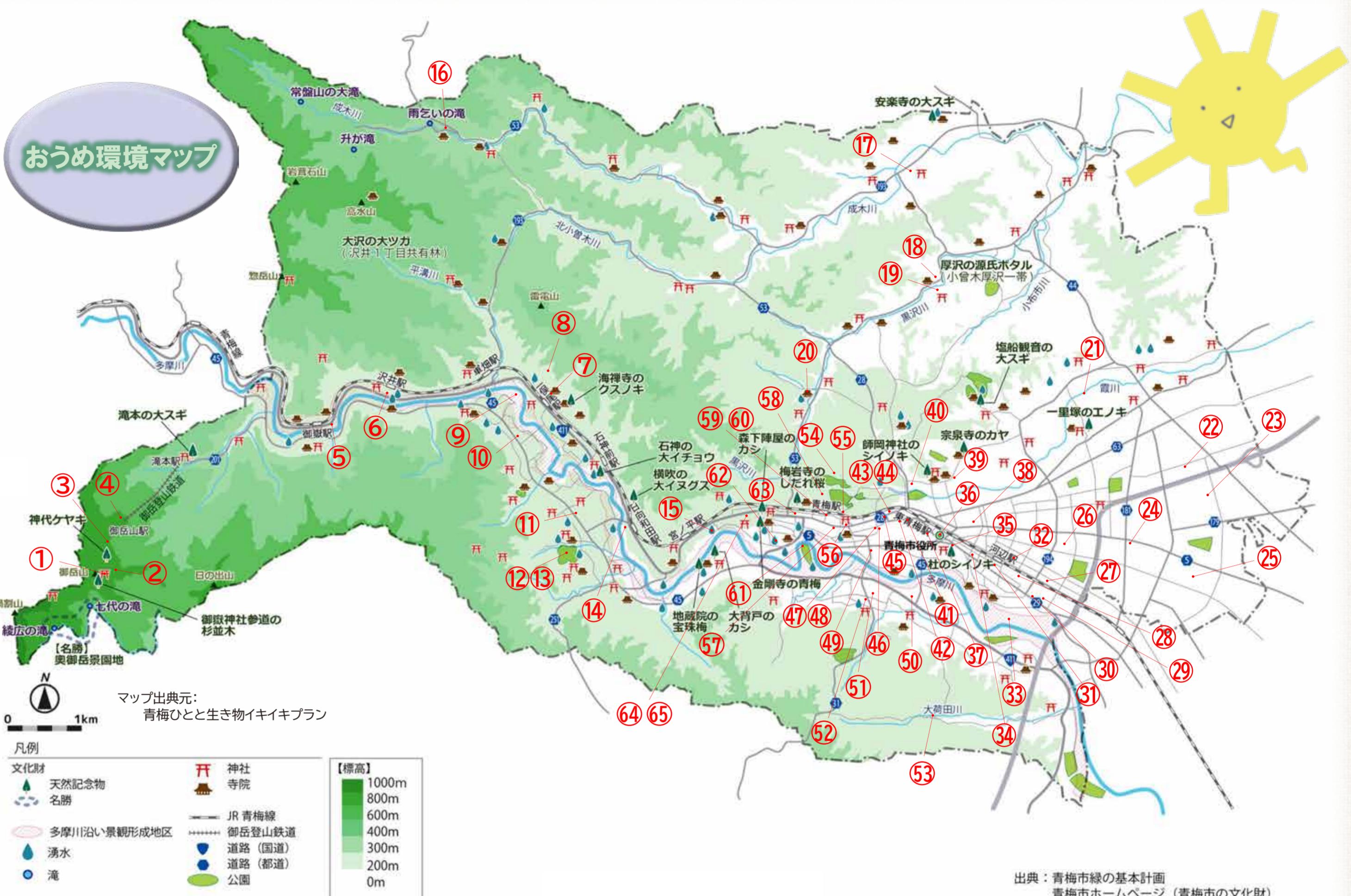
66 かぶかぶ山のようちえん/市内の自然公園等※
乳幼児向けの親子自然体験を通して、親子がやがて故郷となる青梅の自然の面白さを、感じて楽しむ原体験ができるような活動を、月10回程度開催しています。
かぶかぶ山のようちえんは、自然豊かな青梅・西多摩地区をフィールドに、0歳から親子で、自然の中で遊ぶ体験を重ねる、穏やかな場です。山で遊び、楽しいを自ら作り出せる子どもたちを育て、親と子、子育て仲間、地域との絆を育みます。
※ 様々な場所で活動しているため、マップ上に地点を表記しておりません。

67 武州御嶽神社
(幹事事業者)東京Forestry Marketing/住江町62-3 502
・人と森林が共に育み合う社会の実現を目指し、青梅の林業家と木工家が中心となって活動に取り組んでいます。
・青梅の森を散策し、選んだ樹でオーダー家具をつくる体験コースを提供しています。その収益をダイレクトに、森林の育成に還元する活動です。
HP <https://tokyo-forestry.com/>



68 武州青梅金刀比羅神社/本町220
御祭神は大主と崇徳天皇の二柱で、元宮に妙見大権現と七星権現、境外社がござります。青梅村最古の村況報告書「延享4年(1747年)村鑑」に「七星権現宮一社」と記載があり、創建年不明の、古より青梅を守るお宮です。
境内一部の崩落の危険から、50年近く入りが途絶え荒廃していたところを、平成21年に修復実行委員会を立ち上げ今に至ります。その後、崇敬会にて祭事の実施、周辺の緑の保全に努めています。

69 喫茶ここから
/本町130-1 ダイアパレスステーションプラザ青梅205
なるべく地場野菜を採りいれ、無農薬玄米を混ぜて炊いたライスは好評です。袖木町の焼き菓子にこらっとさんより仕入れたデーターも提供しております。またストローは、廃プラスチック削減の為ステンレス製の物を加熱処理して使っております。
武州青梅金刀比羅神社の社務所を兼ねており、ご朱印授受も承っております。無添加の手作りクラフト神社エール(ジンジャーエール)は、売上げの一一部をお賽銭としてお納めしております。



出典: 青梅市緑の基本計画
青梅市ホームページ (青梅市の文化財)

- 1 武藏御嶽神社
- 2 寿屋
- 3 東京都御岳ビズターセンター
- 4 富士峰軒
- 5 みたけレースラフティングクラブ
- 6 小澤酒造株式会社
- 7 二俣尾保育園
- 8 エンジョイ・フォレスト女性林研
- 9 焼菓子にこらっと
- 10 柚木生産森林組合
- 11 株式会社エコス TAIRAYA吉野店
- 12 日本野鳥の会 奥多摩支部
- 13 幾世代会
- 14 力ネク株式会社
- 15 環境おうめ懇話会
- 16 身近な森を活用する会
- 17 友愛学園 成人部
- 18 青梅市立第七小学校
- 19 青少年対策小曾木地区委員会
- 20 聞修院
- 21 霞川くらしの楽校
- 22 カネパッケージ株式会社 東京営業所
- 23 青梅市リサイクルセンター
- 24 株式会社 高野保険事務所
- 25 青梅ガス株式会社
- 26 青梅市立若草小学校
- 27 青梅幼稚園
- 28 青梅市立河辺小学校
- 29 青梅梨の木保育園
- 30 東京都森林事務所
- 31 パーソナルトレーニングジム さんはび 青梅河辺店
- 32 ヨガピラティススタジオ さんはび 青梅河辺店
- 33 青梅・多摩川 水辺のフォーラム
- 34 株式会社 金子商店
- 35 森のエネルギー研究所
- 36 おうめ環境市民会議
- 37 おもちゃの病院おうめ
- 38 東京電力パワーグリッド
- 39 株式会社大西
- 40 青梅市立第四小学校
- 41 古着屋KAU vintage clothes
- 42 東京都立青梅総合高校
- 43 久保ラジオ商会
- 44 竹田印店
- 45 子どもと文化のNPO 子ども劇場西多摩/ KTホール ぶらりカフェ
- 46 蘭蔵
- 47 シネマネコ
- 48 手作り工房 日向
- 49 ヤナガワファーム
- 50 青梅市立第二小学校
- 51 ホットマン
- 52 藍染工房 壺草苑

- 53 青梅長淵丘陵・大荷田の自然を守る会
- 54 NPO法人 青梅林業研究グループ
- 55 夏への扉
- 56 ぎゃらりーはこ哉
- 57 東京 Forestry Marketing
- 58 武州青梅金刀比羅神社
- 59 喫茶ここから
- 60 まちの駅青梅
- 61 あすくり青梅
- 62 チョコレート工房ZEN
- 63 環境NPOベルデ
- 64 東京都水道局水源管理事務所
- 65 東京都立多摩高等学校